

⑨日米修好通商条約の不平等な内容を2つ

(治外法権) (関税自主権が無い)

⑩治外法権って何？

日本にいる(外国人)を(日本の法律)で裁けないという事。

⑪関税って何？

外国の商品を日本に(輸入)する時にかかる税

⑫関税自主権が無いとどうなる？

(安い)商品が外国から入って来て、
(日本)の産業が潰れてしまう。

もうちょっとディープな日本史

実は幕末に日本に来たのってペリーだけじゃなかったんだ。
ロシアのプッチャーチンは話したけど、他にもイギリス、フランス、オランダも同様に条約を結んだ。これを“安政の五力国条約”
って言う。要するに、

- ・日米修好通商条約 (アメリカ)
- ・日「蘭」修好通商条約 (オランダ)
- ・日「英」修好通商条約 (イギリス)
- ・日「仏」修好通商条約 (フランス)
- ・日「露」修好通商条約 (ロシア)

を結んだんだね。(頭文字で「アオイフロ」って覚えるとイイよ)
しかも、この国々、「最恵国待遇」ってむちゃくちゃな
要求も突きつける。これは「もし他の国ともっといい条件
を約束した時は自動的にウチもね。」ってもの。つまり
イギリスがアメリカよりも良い条件で条約を結んだ場合、
その内容は自動的にアメリカにも適用されます、って事。
外国のやりたい放題状態だったのがよくわかるね(泣)

